

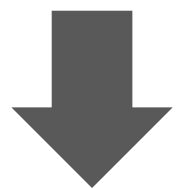
議案第3号

防災・安全交付金事業 事後評価

令和7年7月10日（木）

上下水道部 下水道施設管理課

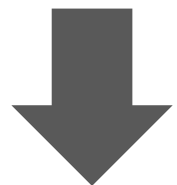
計 画 名 災害に強い伊勢のまちをつくる下水道整備（防災・安全）
事業期間 令和2年度～令和6年度（5年間）
【防災・安全交付金】（国土交通省）



事業完了

- ・ストックマネジメント計画の策定
- ・マンホールポンプ場の機器更新による機能確保
- ・耐水化計画の策定

事後評価



市HPにて公表

上下水道事業審議会
による意見聴取

災害に強い伊勢のまちをつくる下水道整備 (事後評価)

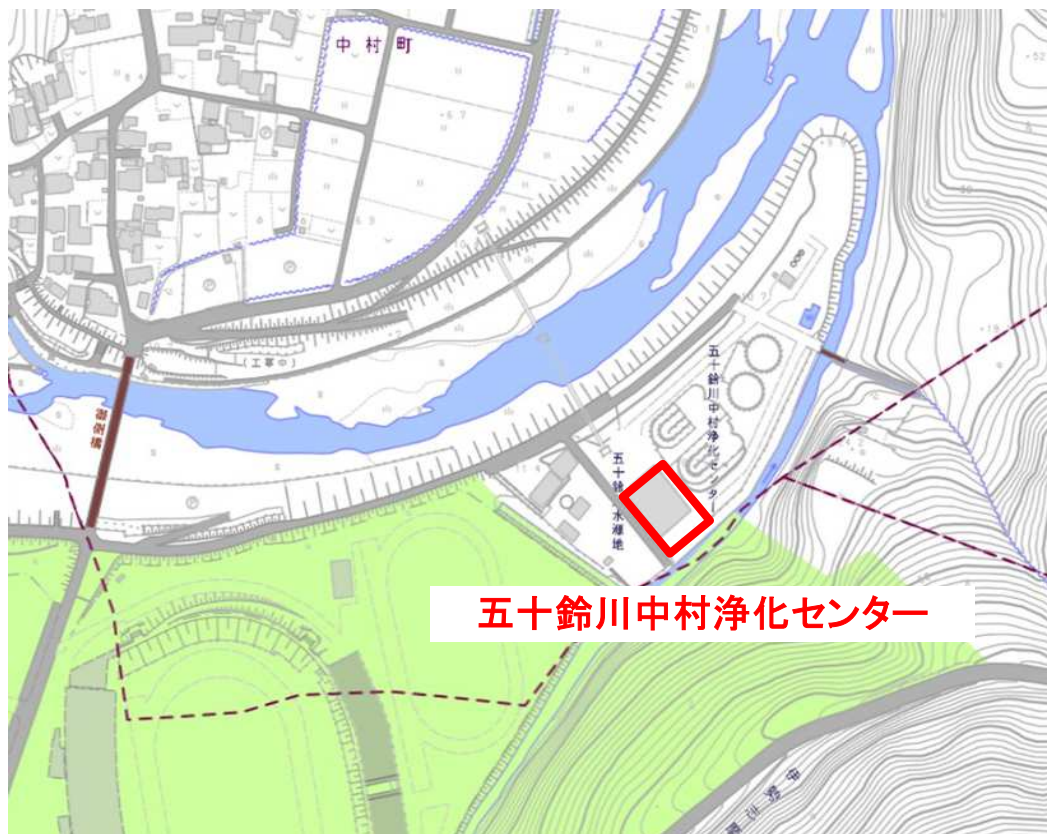
計画の名称	災害に強い伊勢のまちをつくる下水道整備（防災・安全）										
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）					交付対象	伊勢市				
計画の目標	当地域に想定されている大規模地震や近年の異常気象への対策を実施し、災害に強い安全で安心な都市基盤を整備する。										
計画の成果目標（定量的指標）	①ストックマネジメント計画の策定率を0%（R2）から100%（R3）に増加させる。 ②ストックマネジメント計画に基づく管渠（マンホールポンプ場）の機器更新による機能確保率を0%（R2）から100%（R06）に増加させる。 ③耐水化計画の策定率を0%（R3）から100%（R04）に増加させる。										
全体事業費	合計 （A + B + C）	150百万円 157百万円	A	150百万円 157百万円	B	-	C	0百万円 0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A + B + C）	0.0% 0.0%	上段（赤）：実績 下段（黒）：計画

A：基幹事業 B：関連社会資本整備事業 C：効果促進事業

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
	当初現況値	中間目標値	最終目標値
	(R02当初)	(R04末)	(R06末)
①ストックマネジメント計画の策定率 (%)			
＝ストックマネジメント計画の策定数(計画)	0%	100%	100%
②ストックマネジメント計画に基づく管渠（マンホールポンプ場）の機器更新による機能確保率 (%)			
＝ストックマネジメント計画に基づく管渠（マンホールポンプ場）の機器更新を実施した箇所数(箇所)/ストックマネジメント計画に基づく機器更新を実施すべき箇所数(箇所)	0%	15%	100%
③耐水化計画の策定率を0%（R03）から100%（R04）に増加させる。			
＝耐水化計画の策定数（計画）	0%	100%	100%

上段：実績値
下段：目標値

指標①



ストックマネジメント計画策定
(五十鈴川中村浄化センター)

項目指標	基準値 (R02)	目標値(最終) (R06)	実績値 (R06)	評価
ストックマネジメント計画の策 定率(※)	0%	100%	100%	○

※ 計画の策定率(%) = 計画の策定数(計画)

指標②



マンホールポンプ場制御盤更新



マンホールポンプ場通報装置更新

ストックマネジメント計画に基づくマンホールポンプ場の機器更新状況

機器更新を実施した箇所数 66箇所
機器更新を実施すべき箇所数 66箇所 = 100%

項目指標	基準値 (R02)	目標値(最終) (R06)	実績値 (R06)	評価
マンホールポンプ場の機器更新による機能確保率(※)	0%	100%	100%	○

※ストックマネジメント計画に基づく管渠(マンホールポンプ場)の機器更新による機能確保率(%)

＝ストックマネジメント計画に基づく管渠(マンホールポンプ場)の機器更新を実施した箇所数(箇所)/ストックマネジメント計画に基づく機器更新を実施すべき箇所数(箇所)

指標③



耐水化計画策定(雨水ポンプ場)

項目指標	基準値 (R02)	目標値(最終) (R06)	実績値 (R06)	評価
耐水化計画の策定率(※)	0%	100%	100%	○

※計画の策定率(%) = 計画の策定数(計画)

・自己評価

計画に沿った下水道施設の設備更新・耐水化対策を実施したことから、自然災害に対する安全性の向上が図れた。
目標を下回る事業は無く、全ての事業において目標以上の達成率が得られたため、本計画に基づく整備としては十分な成果が得られました。



●事後評価についてご意見等賜りますようお願いいたします。

